



きょうの紙面

白井市給食あり方検討センター方式移行提言 2

浦安市/防災性向上へ密集市街地改善法検討 2

芝山町/芝山中大規模改造24年度に工事予定 2

浦安市中高層/オリエンタル1万㎡展示場等 2

千建協市原支部/48人集い茂原街道美化活動 2

緑会/グループホームゆかりの里浴室改修工 7

年度内策定目指す

「現地優先」の基本計画

習志野市文化ホール再建設検討委



習志野市は14日、「第5回文化ホール再建設基本構想等検討専門委員会」を市庁舎3階B会議室で開催した。再開発事業者の野村不動産との協議・検討と並行して基本計画の作成を進め、年度内に策定する方針を表明。基本計画策定後は、2023年度に基本設計・実施設計に着手し、25年4月には現文化ホールが入っている「モリシア津田沼」の解体に着工する見込み。解体工事に1年程度、再開発建物の建設工事に4〜5年程度を要する見込み。

来年度に設計着手

基本計画の前提となる基本構想に続いて、11日の庁内会議で本構想に代わって、第4回「再開発建設に関する再開発委員会」で議論を踏まえ、野村「JR津田沼駅南口での再開発が建設する再開発建物を区分所有すること」を建設を優先」との文言を案

再開発建物は、商業、業務、住居、文化ホールで構成する複合施設となる想定。延べ床面積9000㎡の場合の概算事業費は1億6000万円、事業費の圧縮を図っていく。文化ホールについては、1200〜1500席規模の多目的ホールとし、音の響きを重視する。また、市民の文化芸術活動に支障を及ぼさないよう工期短縮に努め、可能な限り、現文化ホールの閉館期間を短くする。

再開発建物は、商業、業務、住居、文化ホールで構成する複合施設となる想定。延べ床面積9000㎡の場合の概算事業費は1億6000万円、事業費の圧縮を図っていく。文化ホールについては、1200〜1500席規模の多目的ホールとし、音の響きを重視する。また、市民の文化芸術活動に支障を及ぼさないよう工期短縮に努め、可能な限り、現文化ホールの閉館期間を短くする。

再開発建物は、商業、業務、住居、文化ホールで構成する複合施設となる想定。延べ床面積9000㎡の場合の概算事業費は1億6000万円、事業費の圧縮を図っていく。文化ホールについては、1200〜1500席規模の多目的ホールとし、音の響きを重視する。また、市民の文化芸術活動に支障を及ぼさないよう工期短縮に努め、可能な限り、現文化ホールの閉館期間を短くする。

再開発建物は、商業、業務、住居、文化ホールで構成する複合施設となる想定。延べ床面積9000㎡の場合の概算事業費は1億6000万円、事業費の圧縮を図っていく。文化ホールについては、1200〜1500席規模の多目的ホールとし、音の響きを重視する。また、市民の文化芸術活動に支障を及ぼさないよう工期短縮に努め、可能な限り、現文化ホールの閉館期間を短くする。

再開発建物は、商業、業務、住居、文化ホールで構成する複合施設となる想定。延べ床面積9000㎡の場合の概算事業費は1億6000万円、事業費の圧縮を図っていく。文化ホールについては、1200〜1500席規模の多目的ホールとし、音の響きを重視する。また、市民の文化芸術活動に支障を及ぼさないよう工期短縮に努め、可能な限り、現文化ホールの閉館期間を短くする。

再開発建物は、商業、業務、住居、文化ホールで構成する複合施設となる想定。延べ床面積9000㎡の場合の概算事業費は1億6000万円、事業費の圧縮を図っていく。文化ホールについては、1200〜1500席規模の多目的ホールとし、音の響きを重視する。また、市民の文化芸術活動に支障を及ぼさないよう工期短縮に努め、可能な限り、現文化ホールの閉館期間を短くする。

地元建設業の活性化を

9工事、8社・8人に栄誉



館山市 22年度優秀・優良表彰

2022年度館山市優秀・優良建設業者表彰式が13日、市役所本館2階会議室で執り行われた。表彰対象は、「那古小学校裏山落石防護工事」を施工した白幡興業(株)および現場代理人の志村良郎氏や「館山市役所本館非常用発電機設置工事」を完

成させた(有)濱田電業社および現場代理人の濱田陽介氏など工事9件、建設業者8社、現場代理人8人。金丸謙一市長は、受賞者に対し「本日の受賞を契機として、さらなる技術力、経営力の向上に努め、地元建設業の活性化に結び付けてほしい」と呼び掛け、市の発展への協力を要請した。

市内の建設業者の皆さまには、台風をはじめ、さまざまな災害の復旧につきまして迅速で誠実な施工をいただいており、この場をお借りし、改めて御礼申し上げます。

長引くコロナ禍における事業活動には大変な苦勞があるかと思いますが、日頃からさまざまな感染症予防対策を怠りなく、安否地域の感染者は減少傾向にあります。引き続き感染対策をお願いします。

本日の受賞を契機として、さらなる技術力・経営力の向上に努められ、地元建設業の活性化に結び付けていただきますようお願い申し上げます。

本日は、建設を担う子どもたちが安全、快適な暮らしを、減災活動に取り組むほか、

減災活動に取り組むほか、

再開発建物は、商業、業務、住居、文化ホールで構成する複合施設となる想定。延べ床面積9000㎡の場合の概算事業費は1億6000万円、事業費の圧縮を図っていく。文化ホールについては、1200〜1500席規模の多目的ホールとし、音の響きを重視する。また、市民の文化芸術活動に支障を及ぼさないよう工期短縮に努め、可能な限り、現文化ホールの閉館期間を短くする。

有限会社濱田電業社

代表取締役 濱田 正道

〒294-0036 館山市館山 1426-2
TEL: 0470-22-6375 FAX: 0470-22-6376

白幡興業株式会社

代表取締役 白幡 賢

〒294-0052 館山市亀ヶ原 682-3
TEL: 0470-27-2448 FAX: 0470-27-2822
URL: http://www.sirahata.co.jp/